



# 希望の鐘 The Bell of Hope



The Y's Men's Club of Kawagoe  
〒350-0046 川越市菅原町 7-16

## 川越ワイズメンズクラブ会報

No. 23-05

11月号

発行 2020年11月15日

Chartered 1998

クラブ会長主題: 「埼玉YMCAを支援しよう！」  
国際会長主題: “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP”  
「価値観、エクステンション、リーダーシップ」  
アジア太平洋地域会長主題: “Make A Difference”  
「変化をもたらそう」  
東日本区理事主題: “Let's enjoy Changes.”  
「変化をたのしもう！」  
関東東部部長主題 「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」

会 長	吉野 勝三郎
副 会 長	松川 厚子
会 計	山崎 純子
書 記	利根川 太郎
地域奉仕・Yサ	利根川 太郎
メネット	吉田 公代
国際・交流	森下 千恵子・生川 美樹
ユース	山本 剛史郎
担当主事	河合 今日子

### 11月の聖書

民衆が皆洗礼を受け、イエスも洗礼を受けて祈っておられると、天が開け、精霊が鳩のように目に見える姿でイエスの上に降ってきた。すると、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」という声が、天から聞こえた。

(ルカによる福音書 3章 21・22節)

When all the people were baptized, Jesus was baptized too. And as he was praying, heaven was opened and the Holy Spirit descended on him in bodily form like a dove. And a voice came from heaven. “You are my Son, whom I love; with you I am well pleased. (Luke 3:21&22)

### 2020年10月の統計 (10月24日)

在籍10名 出席者10名

出席率 100%

### 2020年 11月 例会予告

日時: 11月28日(土) 16:00~18:00

集合: 川越YMCA

- ・ゲスト: 札埜慶一さん(卓話者)  
栗本治郎さん、大川貴久さん(熱海)
- ・卓話テーマ「5Gについて」
- ・Zoomによる参加も可能にします。

### 10月例会報告

利根川 太郎

会場: 川越聖公会キリスト教会  
日時: 10月24日(土) 14:00~17:00

1. 開会点鐘
2. ワイズソング「いざ立て」
3. ワイズの信条(省略)
4. 卓話「川越のシンボル・時の鐘の歴史」  
・神山節夫さん  
江戸東京博物館、川越市立博物館説明員
5. 「時の鐘」周辺お散歩  
・川越聖公会キリスト教会 → 時の鐘  
→ 足立屋奥倉 → 教会集会室
6. 部長公式訪問  
・会長挨拶 メンバー紹介、クラブ近況報告  
・部長挨拶 訪問者紹介 柿沼敬喜部長  
浅見隆夫会員増強事業主査  
・協議等  
部長主題「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」  
3つのキャンペーンを行っている。  
・ウェルカムキャンペーン; 部大会に新入会員を招待する。今年度は川越クラブから生川さんに参加していただいた。  
・ゴーゴーキャンペーン; 他団体等との交流促進。Zoomによる交流でも良い。  
・ニューサービスキャンペーン; CS活動資金と

して各クラブに3万円を支給した。クラブの様々な活動活性化に役立ててほしい。キャンペーンを積極的に活用してほしい。

## 7. 議事・報告

(1) ニューサービスキャンペーン資金の活用について

(2) チャリティ・ランの参加者・方法について

- ・実行委員会報告
- ・チャリティ・ラン川越

11月7日(土)川越水上公園

- ・トースターの子どもたちと川越クラブメンバーと一緒にできるチャリティ・ランにする。
- ・何チームかに分けてRunチームとWalkingチームに分かれて実施
- ・川越クラブから子どもたちに参加記念品を贈る。記念品担当；吉田さん

(3) 芋菓子販売

- ・関東東部大会 21袋完売
- ・本日浅見事業主査 10袋お買い上げ
- ・11月14日(土)あずさ部会10袋予定

(4) 紅赤申し込み状況

- ・現在11箱申し込み

(5) わいわい食堂実施報告

- ・10月18日再開
- ・会場は今回から成田山新勝寺別院
- ・参加児童5名
- ・川越クラブから山崎さん、吉田さん、生川さん、利根川恵子、太郎が参加
- ・次回11月8日(日)10:30~15:30
- ・成田山新勝寺別院
- ・三色丼
- ・プログラムは読み聞かせ

(6) 例会プログラム

- ・次回プログラム  
卓話「5Gについて」  
卓話者；札幌慶一さん(熱海クラブ)
- ・11月28日(土)16:00~18:00川越YMC

A

- ・Zoomハイブリッド会議(他クラブ参加も可)ぜひ、知人・友人をお誘い下さい！！
- ・次々回プログラム  
クリスマス例会
- ・12月19日(土)11:30~14:30
- ・会場；ウエスタ川越2F会議室1
- ・お弁当でクリスマス会を行う。

(7) 会員の近況

## 8. YMCA報告

(1) ハンガリー大使館訪問

(2) 11月1日熊本に人材派遣；太田聡さん

## 9. 閉会点鐘



川越聖公会キリスト教会



卓話者；神山節夫さんの紹介



### 「10月例会に寄せて」

会長 吉野 勝三郎

川越クラブはチャーターから22年が経ちました。チャーターメンバーは現在の会員10名の半分5人、川越市在住者も偶然に5人です。そこで、川越の最大(?)のシンボルであり、川越クラブのバナーのデザインにも取り入れられている“時の鐘”を学び直そうと考え、今回の例会を企画しました。

当日は、関東東部柿沼敬喜部長の公式訪問となり、同行された浅見隆夫会員増強主査にも卓話を聞いていただくことができました。卓話の内容は、別の報告をお読み下さい。

もう一つ嬉しかったことは、久しぶりに、10名の会員が全員揃った例会となったことです。コロナ禍の中で、Zoomでの参加ではなく、全員が一つ所に集まることができました。感謝です。卓話を聞いた後は、実際に“時の鐘”を見て、山崎純子メンの好意で、“蔵”も見ることができました。

再度、卓話のあった教会の集会所に戻って、柿沼部長の話を伺い、議事も進めることができました。最後の柿沼部長のコメントでは、“川越クラブは勢いがあるね！”とのお褒めの言葉をいただき、大変励まされました。

埼玉YMCAは御多分に漏れず、経済的に困難な中にあります。川越クラブの長年のファンディング活動である“紅あか金時”の購入を今年もどうぞよろしく願いいたします。この芋はてんぷらにすると格別に美味しいと言われていました。美味しい

川越の芋でコロナに負けない体を維持しましょう。



山崎さんのご実家奥倉の前にて

### 「時の鐘」周辺のお散歩

利根川 太郎

10月例会は、川越のシンボルであり、川越クラブバナーのモチーフにもなっている「時の鐘」を巡るお散歩例会としました。

お散歩に先立ち、川越市立博物館で説明員をされている神山節夫さんに時の鐘の歴史をお伺いしました。神山さんは、川越検定を満点で取得という、川越に関してたいへん博識な方でいらっしゃいます。

「時の鐘」は川越藩三代藩主・酒井忠勝の治世である寛永4～11年（1627～1634）に初めて建造されたと伝えられているそうです。その後、何回か鐘が铸造されたり、お寺の鐘を借りたりしているということでした。卓話では、それぞれの時代を詳しく説明していただき、鐘つき2名のお給金や、江戸時代に用いられていた「不定時法」の解説など、大変興味深く楽しく拝聴しました。

面白かったエピソードは、甲斐谷村から入封した秋元喬知が伴ってきた鐘の音色は「長久の音」と言

われるほど素晴らしく、20～30km先でも近所で響くように聞こえ、凶事の前には響きが悪くなったという言い伝えが残っているそうです。

現在の鐘は、明治28年（1893）の川越大火で焼失した後、明治27年に再建されたもので、昭和50年（1975）に川越市文化財保護協会が「鐘打機」を寄贈して、再び「時の鐘」が時を刻んでいます。

このようなお話を伺った後、川越聖公会キリスト教会から、時の鐘まで歩いて3時の鐘打を間近で見学しました。様々な歴史を刻んできた鐘の音に感慨もひとしおでした。

「時の鐘」見学の後、足立屋さんの奥倉を訪問して、見学させていただきました。ここでも、奥倉の構造や展示物について、説明を伺いました。屋根は置き屋根という構造になっていて、火事の際には屋根は燃えても倉の中は無事に残るようになっていました。これも川越大火の後の工夫ということでした。

今回の例会は、天気にも恵まれ全員が出席し、柿沼部長、浅見事業主查をお迎えして、たいへん盛り多い例会となりました。

### わいわい食堂

利根川 恵子

新型コロナウイルスの感染拡大により、休止を余儀なくされていた「わいわい食堂」が、代表の伊勢国望さんやボランティア・スタッフの熱意と努力で去る10月18日に再開しました。開始以来、埼玉YMCA川越センターを会場としてきましたが、今回から成田山新勝寺別院を拝借することができ、広いお部屋での開催となりました。ソーシャル・ディスタンスの維持、換気・検温・手指の消毒の徹底、食事はお弁当を手配し調理は豚汁だけと、コロナへの対応もしっかりした上で臨みました。

しかしながら、新しい地域で周知期間や周知方法に限りがあり、子どもの参加者は5名だったのが残念ですが、以前からのボランティア・スタッフに加え、新しいメンバーも増えて、とにかく始められたことのほうが重要であると思います。川越クラブからも、（敬称略）吉田公代、山崎純子、生川美樹、利根川太郎・恵子の5名が参加しました。吉田さんは受付および会計、山崎さん、生川さんは豚汁作り、私はアイスブレイキング、太郎はおもしろ体験のハロウィーン・キャンディポット作りをそれぞれ担当しました。

教えることはプロでも、高校生を相手にしてきた太郎は、勝手のちがう小学生への指導に四苦八苦、声をからしての奮闘でした。しかし何とか全員が作り終え、ハロウィーンのお面を付け、キャンディポットを持って、「トリック・オア・トリート(Trick or Treat!)」と会場の隅々にお菓子を用意して待機しているスタッフに声をかけて回って歩き、ハロウィーンの気分を味わう体験を提供することができま

した。終了後のアンケートには、みな楽しかったと書いていたそうです。

今回は、11月8日(日)で同じく成田山新勝寺別院で開催されます。コロナウィルスの感染が収束しない状況ですので、気を緩めず、緊張感を持って、子どもたちが楽しい、来てよかったと思えるプログラムになるよう、川越クラブの力を発揮していければと思っています。



## 川越YMCA&川越ワイズ チャリティ・ランの報告

森下 千恵子

毎年11月3日に所沢航空公園で開催されていたインターナショナルチャリティ・ランはコロナ禍のため、今年は例年とは違った形で開催されることとなりました。11月3日～11月23日の期間バーチャルという形で開催中しております。

川越YMCAではチャリティ・ランの一環として、“ワイズの方と一緒に走ろう・歩こう”というチャリティ・ランのイベントを11月7日(日)に川越水上公園にて開催したので、私たち川越ワイズメンズクラブも参加しました。川越ワイズからは吉野会長ご夫妻、利根川ご夫妻、吉田さん、わいわい食堂の伊勢さんと森下が参加しました。

午前10時15分に川越水上公園に集合。準備体操の後、吉野会長からあいさつがありました。あいさつの中で川越水上公園に因み、「日本で埼玉県の外に海の無い県はどこですか？」と吉野会長からのク

イズがありました。全部で8県有るのですが、みんなあと1県が出てきません。答えはランの後ということになりました。開会式が終わって、走るサクラコースの組とイチョウコースのウォーキング組に分かれてスタートです。

YMCAの子どもたちの参加者は小学校1年から高校3年生まで20名にリーダー7名です。子どもたちの中でウォーキングに参加したのは3名。私たちワイズメンズは7人全員がウォーキングのイチョウコースでした。コースの途中子供たちとワイズメンの交流を図るため子供たちが私たちにカードを渡すと私たちが袋の中のアメ等お菓子が貰えるということでコミュニケーションが行われるのですが、一緒に歩いた共に小学校5年生の男の子も女の子とも楽しくお話することができて私も楽しかったです。公園は紅葉がきれいで天気もよく気持ちよく歩くことができました。

歩き終わってゴール付近にいと次々とランニングコースの子どもたちも戻ってきます。小学生も高校生もみんな一様に楽しそうですっきりした顔をしています。私の手には参加した子供たちから貰ったドングリや松ぼっくりでいっぱいです。背中にはやはり頂いたススキを一本さして幸せな気分です。これで終わりですが、まだクイズの答えを聞いていません。吉野会長、の挨拶と先ほどのクイズの答えを子どもたちが待っています。答えは、埼玉、群馬、栃木…「奈良!」でした。「あっ、そうか!」という声が上がります。海の無い県には水上公園があるとの話でした。あいさつの後子供たちには吉田さんが用意した参加賞品が渡されて嬉しそうです。集合写真も撮りました。

今年は川越YMCAと川越ワイズのコラボレーションでこじんまりしたチャリティ・ランで表彰式もラッフル券抽選もその場ではありませんでしたが、会の大きい小さいにかかわらず参加者は楽しく走ったり、歩いたりすることができました。久しぶりに運動着になると体形が気になったりたまには健康を見直したりするいい機会となったのではないのでしょうか。コロナ状況下でも新しい形でチャリティ・ランができたことに心から感謝いたします。



## YMCA 報告

河合 今日子

### 【ハンガリー大使館 合同プログラム】

10月17日に、ハンガリー大使館との合同プログラムが開催されました。

プログラムの前半では、ハンガリーの歴史・地理・言語等について、クイズを交えながら紹介していただきました。プログラムの後半には、日本に来て40周年のルービックキューブについてのお話を聞きました。

ルービックキューブを発明したルービックさんでも、6面すべてを揃えるのは難しいこと、ハンガリー人でも、揃えるために『部品を解体する!』等の、とてもユーモアのある発想を聞き、参加者一同、親近感を持つことができました。参加したメンバーは、1面揃えることに夢中になっており、真剣な表情で取り組んでいました。

このプログラムを通して、「ハンガリーってどんな国?」と、スタッフもメンバーも漠然と思っていましたが、日本と同じで『温泉が有名な国』や、『あのルービックキューブを発明した人がいる国』等、身近な国に感じてもらえたと思います。

コロナウイルスの影響で異文化交流が難しい中、このようなプログラムを開催していただき、大使館の皆様にご感謝いたします。



(石黒成華他引率2名、メンバー8名)

### 【熊本県球磨村 避難所派遣】

私は10/15~21の1週間熊本県の旧多良木高校避難所運営へ行ってきました。

ここには2020年7月熊本県球磨村を流れる球磨川が氾濫して、豪雨被害を受けた方々が10月末まで避難されていました。

球磨村は川が流れ、山にも囲まれていて、空気がおいしい自然いっぱいのところ。私が行ったときには発災からすでに3ヶ月も経っていたので、川の水量も少なく、澄んでいてとても穏やかでした。川は溪谷のようになっていて、底の方で川が流れているという印象で「まさかこの川が氾濫する」とは到底思えませんでした。

避難所では、コロナウイルス対策としての消毒作業

をしたり、子どもたちと遊んだり、支援物資の仕分けをしたりしました。

何より避難所にいると、避難されている方々の明るさに驚きます。廊下でお会いすれば、昨夜の弁当、カメラ、温泉…と、様々な話で盛り上がります。前を向いて進もうとされている力を強く感じます。

そんな中、はっとする出来事がありました。ある方が話の中で「氾濫した日のこと、今後のことを考えていたら眠れなかった。ご飯を口に運んでものどを通らない。苦しくてこのまま倒れるかと思った」とおっしゃいました。私はうなずくだけで何の言葉も出てきませんでした。「心に寄り添う」言葉では簡単ですが、自分に何ができたのか、今後何ができるのか、今も自問自答しています。(立岡智美)



災害被害の様子



避難所の様子

### 【ワイズの皆さんと楽しくチャリティー・ラン】

毎年恒例のチャリティー・ランですが、今年はコロナ禍のため11月3日~11月23日の期間内にそれぞれがラン・ウォーク・スイム・バイク(自転車)にチャレンジする形となりました。

11月7日(土)、川越の野外教育活動「トースター」は、「ワイズの方と最後までがんばって走ろう」をねらいとして川越ワイズの皆さんと合同でチャリティー・ランに参加しました。(中高生6名・小学生14名・リーダー4名・スタッフ3名 計27名)

これまでワイズの方々には、クリスマス会に誘っていただいたり、本やおもちゃを寄贈していただいたり大変お世話になっていましたが、ワイズの方と会うの

は初めてという小学生も多く、最初は緊張している様子でした。しかし、全員がゴールを目指して頑張る中で、お互いにたくさんの応援をしながらその緊張も次第にほだけていきました。そしてゴール後には、ワイズの皆さんから素敵な参加賞を子どもたち全員がいただきました。ありがとうございます。吉田さんが選んでくださったプレゼントは、対象年齢や内容がよく考えられた上に、夜遅くまでしてくださったラッピングも本当に素敵でした。子どもたちの中には、針金でとめてある上にリボンがしてあるラッピングに気付くと「おしゃれ〜!」と感心している子もいました。暖かくなったらまた合同で一緒に活動してみたいと話しています。

## 編集後記

利根川 太郎

川越クラブのブリテン11月号をお届けします。10月例会は、秋の日の半日、「時の鐘」の歴史を勉強して川越を散策するととても充実した贅沢な例会になりました。

クラブメンバーも全員そろって、楽しくおしゃべりしながらの散策は、みんなで集まって実施する例会が本当に貴重だと実感する会となりました。

コロナ禍でなかなか思うように集まれません、やり方を工夫しつつ、オンラインも活用して例会を途切れず行ってきた成果でもあると思います。

これからもできる範囲で、お互いに工夫しあって例会を盛り上げていけるとうれしいですね。



## その他連絡事項

利根川 太郎

### 1. 11月28日(土)例会について

熱海クラブから、卓話者の札幌慶一さんと栗本治郎さん、大川貴久さんをご参加くださいます。卓話は「5G」についてです。

Zoomによる参加ができますので、興味のある方は、どなたでも、利根川までご連絡ください。

ハイデラバードからもクマールさんの参加を予定しています。通訳機能を使用する予定です。

[tonegawa@js2.so-net.ne.jp](mailto:tonegawa@js2.so-net.ne.jp)

### 2. 12月19日(土)クリスマス会について

・ウェスタ川越 2階会議室1を予約しました。70名が入れる広い部屋です。

・11:30~14:30でお弁当での食事会とクリスマス会を予定しています。楽しいプログラムを考えてください。